

平成31年度の組織改正等による体制強化の概要



基本的な
考え方

バージョンアップした5つの基本政策と3つの横断的な政策に基づき、**県勢浮揚の実現に向けてより実効性の高い施策をスピード感を持って展開するとともに、喫緊の課題に対応するため、県庁組織等をさらに強化**

経済の活性化

～第3期産業振興計画ver.4の推進～

飛躍への挑戦!
高知県産業振興計画

～ 戦略的に農業関係施策を推進する組織改編 ～

① 農産物の飛躍的な生産拡大の推進

- ・Next次世代型こうち新施設園芸システムの構築など、IoTやAI技術等の導入による生産力向上・高付加価値化に向けた取組を強化
→「農業イノベーション推進課」を設置

② 県産品の国内外に向けた外商活動の強化

- ・大規模直販所を核として中・小規模の流通を強化するなど全国展開を推進するとともに、産地と連携した輸出拡大を推進
→「産地・流通支援課」を「農産物マーケティング戦略課」に改編

③ 農業の担い手施策の一元化

- ・「地域で暮らし稼げる農業」の実現に向けて、集落営農の取組など農業の担い手の確保・育成に関する施策を一元的に推進
→「農地・担い手対策課」を「農業担い手支援課」に改編

～ 継続的に新たな付加価値を創造する仕組みを強化 ～

① IT・コンテンツ関連産業のさらなる振興

- ・IT・コンテンツ関連企業の誘致活動や、「IT・コンテンツアカデミー」による人材育成を充実強化
→産業創造課に「IT・コンテンツ産業振興室」を設置
- ・IoTやAIなどのデジタル技術を活用し、県内のあらゆる分野の課題解決を図るとともに、そのノウハウを活かした産業創出を加速化
→産業創造課の「IoT推進室」の体制を強化

② 観光振興の強化

(1) リョーマの休日 ～自然&体験キャンペーンの展開～

- ・本県の強みである自然景観や体験型の観光資源を活用し、国内外から誘客を図るとともに、中山間地域において新たな付加価値を創造
→「観光政策課」の体制を強化

(2) インバウンド観光のさらなる強化

- ・海外に向けたプロモーションの強化や、チャーター便の誘致拡大等により、訪日外国人の本県への呼び込みを強化
→「国際観光課」の体制を強化

～ 交易の範囲の拡大に向けた海外展開の加速 ～

○ 輸出振興の強化

- ・ジェット口高知との連携や海外拠点等の体制を強化するなど、県産の食料品、農水産物の輸出や海外展開の取組を一層強化
→地産地消・外商課の「輸出振興室」の体制を強化

～ 担い手の確保・人材育成策のさらなる強化 ～

① 移住者1,000組の定常化に向けた取組の強化

- ・人材ニーズのさらなる掘り起こしとマッチングまでの一連の仕組みをさらに強化
→東京事務所、(一社)県移住促進・人材確保センターの体制を強化

② 水産業の担い手施策の強化

- ・漁業就業希望者への研修から就業後のフォローアップまでを一貫して支援するなど、総合的な担い手確保対策を実施
→(一社)県漁業就業支援センターを設立

南海トラフ地震対策の強化



じしんまん つなみまん
高知県防災キャラクター©やなせたかし

～第4期南海トラフ地震対策行動計画を力強く実行～

① 災害時要配慮者支援策の拡充・加速化

- ・高齢者や障害者など要配慮者が迅速に避難できる個別計画の策定や福祉避難所の確保対策等の支援体制を強化
- 地域福祉政策課に「災害時要配慮者支援室」を設置

② 災害医療対策の効率的な推進

- ・医療機関に対し、医療法に基づく指導と併せて、災害対策を促進する働きかけを行う等、災害医療対策を効率的に推進
- 「災害医療対策室」を「医療政策課」から「医事業務課」へ移管

インフラの充実と有効活用



～豪雨等の災害に備えた対策の強化・推進～

○ 国土強靱化対策・災害復旧の加速化

- ・災害から県民の生命、財産を守る重要インフラの整備・機能強化を図るとともに、平成30年7月豪雨災害等からの復旧を推進
- 土木事務所、農業振興センター、林業事務所の体制を強化

日本一の健康長寿県づくり



～第3期日本一の健康長寿県構想ver.4の推進～

○ 医療政策と医師確保業務を一体的に推進

- ・医師の確保・育成や医師の働き方改革への対応を含めた医療政策を効率的・一体的に推進
- 「医師確保・育成支援課」を「医療政策課」に統合

その他



① 公文書館の設置準備の推進

- ・2020年（平成32年）度の「公文書館」の開館に向けて、公文書館の整備や歴史的に重要な公文書の選別業務を着実に実施
- 「文書情報課」の体制を強化

② 障害者雇用の推進

- ・障害者雇用に推進する取組の一環として、障害のある方々が活躍する場を拡充
- 庁内の定型的な業務を集約して行う「ワークステーション」を設置
- ・障害者（非常勤職員）10名程度、支援員数名等の体制により、2019年（平成31年）夏までに設置
- ・庁内の文書等の封入、データ入力等の業務を集約

③ 衛生研究所と環境研究センターの統合

- ・簡素で効率的な組織体制や事務の効率化を図るため、衛生研究所と環境研究センターを統合
- 「衛生環境研究所」を設置

④ 地域における歴史資料の調査・研究支援の強化

- ・県内文化施設を支援することにより、地域における歴史資料の活用等を図るとともに、引き続き本県の歴史観光の振興を推進
- 高知城歴史博物館に「地域歴史文化研究支援室（仮称）」を設置

⑤ スポーツ科学センターの設置

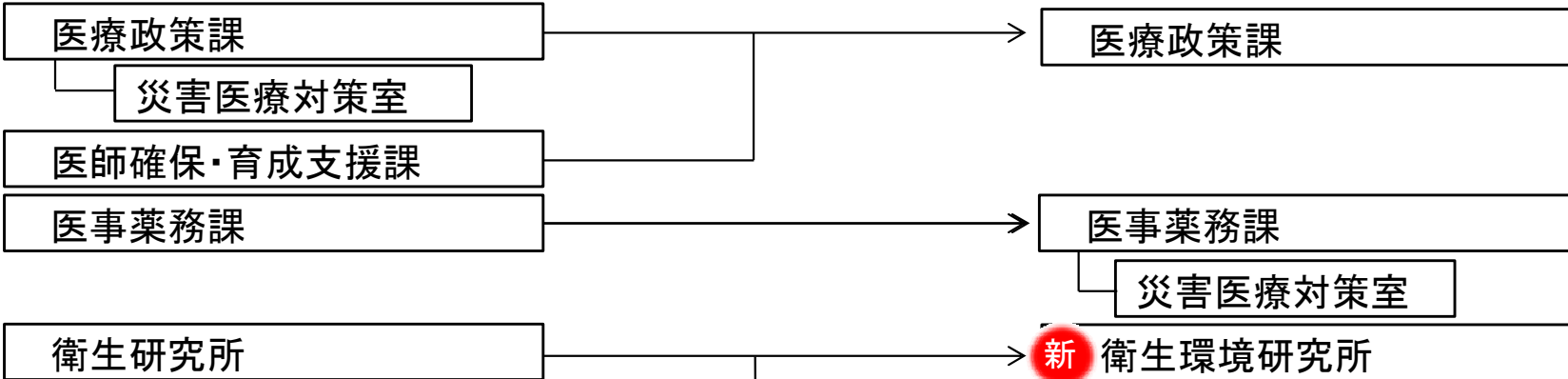
- ・本県の競技力向上の取組を加速化するため、スポーツ医科学の見地から合理的かつ効率的に技術練習やトレーニングをサポート
- 春野総合運動公園に「スポーツ科学センター」を設置

⑥ 新たな森林経営管理制度に係る市町村支援の強化

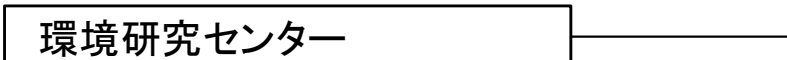
- ・森林資源の適切な管理と林業の成長産業化の両立を目指す新たな制度に対応するとともに、市町村への支援体制を強化
- 「森づくり推進課」の体制を強化

平成31年度の主な機構改革

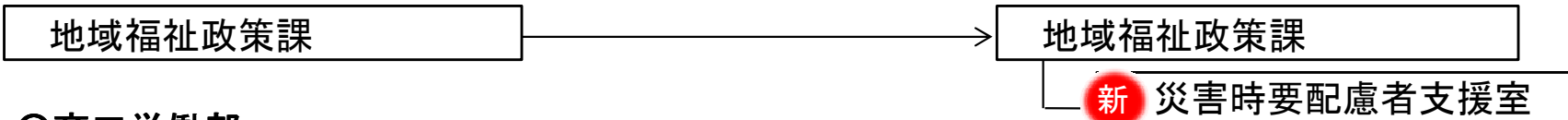
○健康政策部



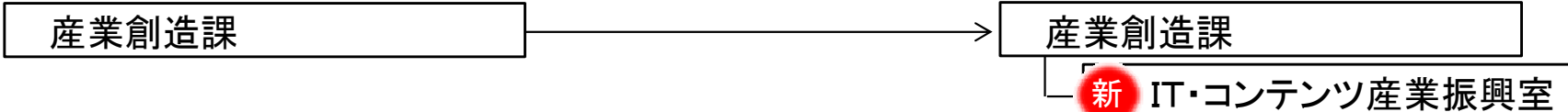
○林業振興・環境部



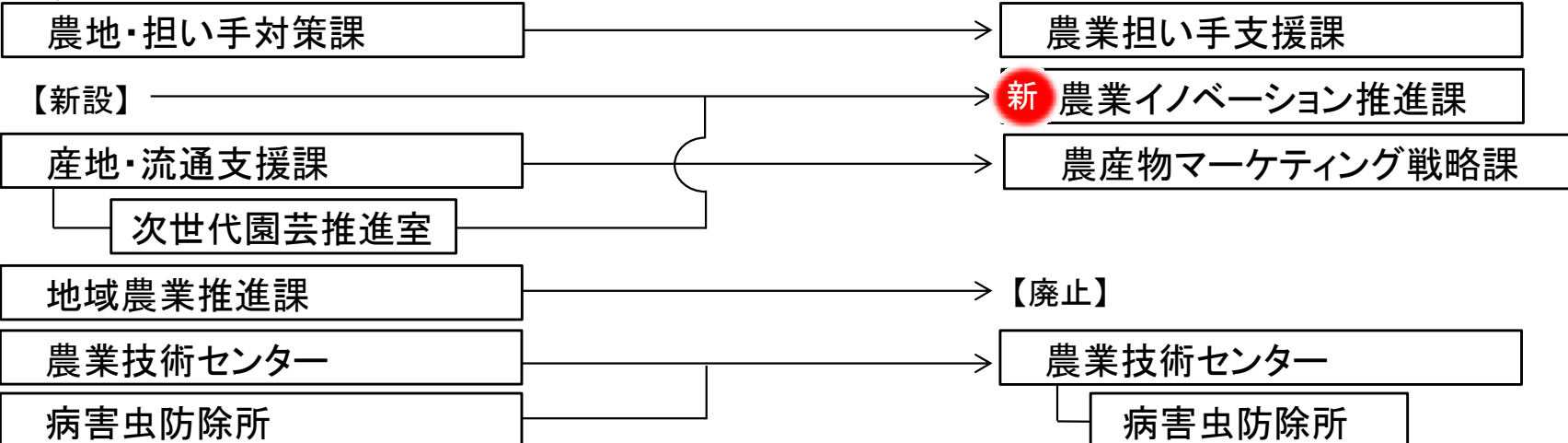
○地域福祉部



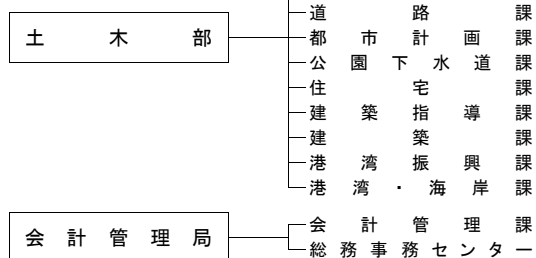
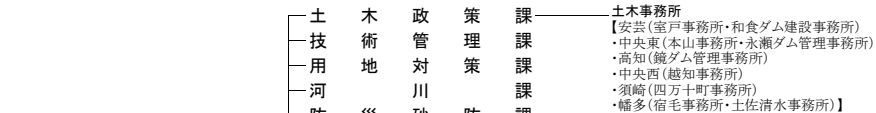
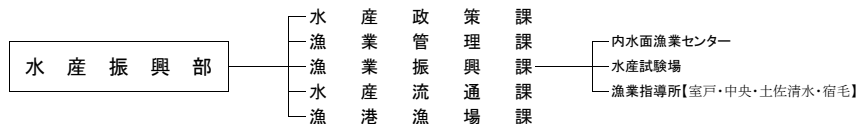
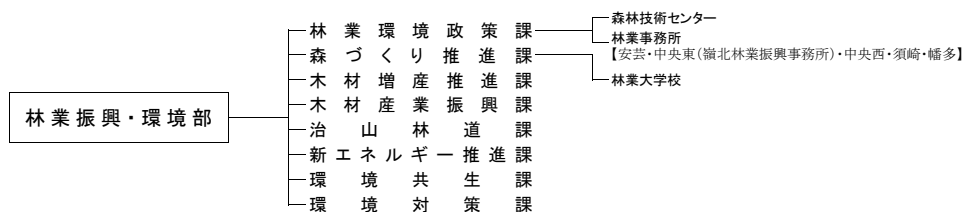
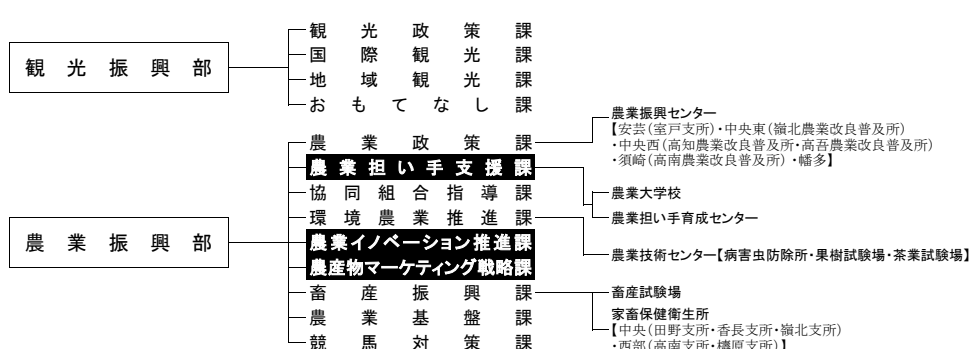
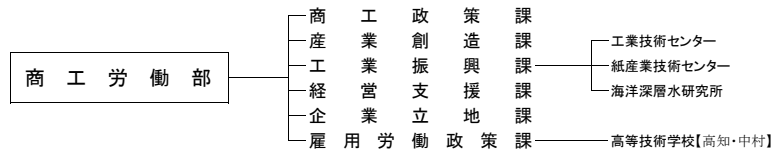
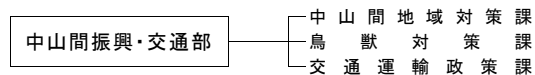
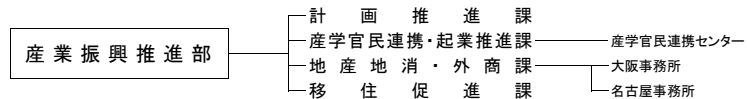
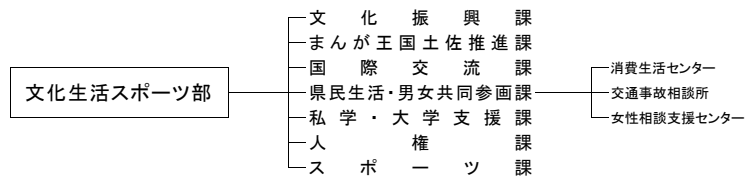
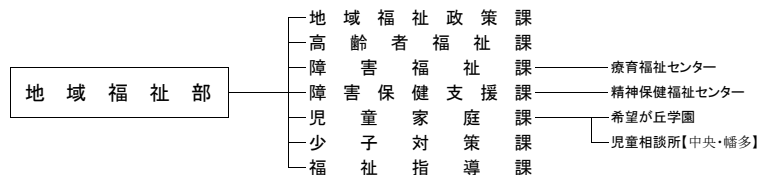
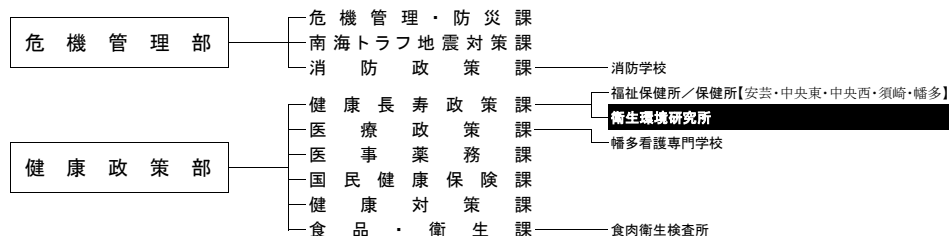
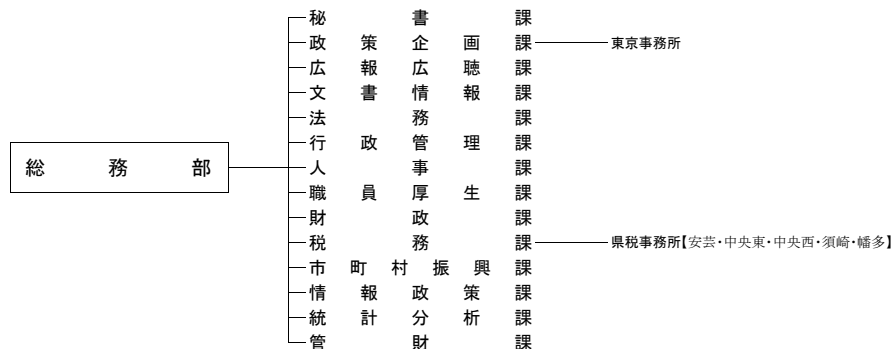
○商工労働部



○農業振興部



平成31年度知事部局組織機構一覽



【部局数等】	H30	H31
部局数	14部局	14部局
本庁課数	92課	91課
出先機関数	64機関	61機関